

2020年度 第2回原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター
企画部

弊センターの業務に、平素よりご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2020年度の第2回講演会として、「なぜ「世代間の倫理」が問われるのか？－歴史的背景、そして哲学的問題点－」を下記のとおり開催いたします。ご多忙のところと存じますが、多数ご参加頂きますようお願い申し上げます。

1. 日時：2020年11月12日（木）15:00～17:00

2. 講演概要：

演題：なぜ「世代間の倫理」が問われるのか？－歴史的背景、そして哲学的問題点－

講演者：滝口 清栄 氏

略歴：1952年 栃木県生まれ

1975年 東北大学文学部哲学科卒業

1984年 法政大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学

2007年 文学博士（東北大学、「ヘーゲル『法（権利）の哲学』形成と展開」による）。

現在、法政大学、専修大学、駒澤大学などで教鞭をとる。

骨子：近年、社会のゆくすえ、人類のゆくすえという広い視野での議論が低調のように見受けられます。社会に、そして世界にゆとりがなくなっていることも一因のように思われます。そこでは人々を取り囲む人工的情報世界のありかたも、人々の遠くを見る目を妨げているかもしれません。「世代間の倫理」という問題は、社会や人類の過去、現在、未来という視野を含みます。「世代間の倫理」が話題になるにあたっては、歴史的背景があります。そして「世代間の倫理」は、思想の歴史のなかで新しいテーマであり、これには、これまでの理論的枠組みとはちがった基礎づけが必要です。しかし、この理論的基礎づけの問題をぬきにしても、実際の社会の動き、世界の動きのなかに、「世代間の倫理」は姿をあらわしてきました。この辺のあらましをお話しします。

3. 開催形式：

新型コロナウイルス感染症対策を考慮して、(株)コクリポが提供している「Cocriipo」を使用したオンラインでの開催といたします。

Cocriipo への招待メール及び使用方法等に関するご案内は、開催日前日までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

【推奨環境】

推奨環境の詳細は、下記 URL をご覧ください。

<https://www.cocriipo.co.jp/system>

4. お申し込み：

11月4日（水）までに以下の原環センターホームページからお申し込み下さい。

<https://www.rwmc.or.jp/news/2020/11/20202.html>

申し込まれると、申し込み者のメールアドレス宛に受付確認メールが届きます。

受信側のセキュリティの関係で、このメールが届かない場合には下記までお問い合わせください。

定員は80名を予定しています。これを超えた場合には、期日前でも申込みを締め切る場合がありますので、ご注意下さい。なお、参加は無料です。

5. 問い合わせ先：

（公財）原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 吉澤／藤原

電話：03-6264-2205/2206

電子メール: sanka@rwmc.or.jp